

令和4年度 第1回常任理事会 議事録

日 時 令和4年4月16日(土) 10時～

場 所 北海きたえーる研修室

参加者 印藤智一、丸山道博、家近昭彦、田中昌幸、
齊藤幸治、石崎 賢、川崎尚子、笹森恭之、
浅野泰弘、藤原 正、多田吉宏

(進行：藤原常任理事)

1 開 会

議事録署名人に印藤理事長、藤原常任理事、川崎常任理事を指名

2 理事長挨拶

JVAでは川合会長が就任され新体制が発足した。新年度を迎え、北海道協会も改選後の2年目がスタートしたが、今年度も引き続きよろしく願います。

今年度も新型コロナウイルス感染症の対応も引き続き継続しながら、1年間予定されている各種事業が円滑に行えるよう準備をお願いします。

3 協議事項

(1) 第1回理事会及び評議員会の開催について

① 令和3年度 事業報告(案)について、各委員長から説明があり、理事会確認のうえ、評議員会に提案することが了承された。

・齊藤総務委員長から、各種会議の開催や健全な財政運営の取り組み等について説明された。

・石崎競技委員長から、10月までの予定大会や帯広開催予定の全国社会人大会が中止となったが、天皇杯・皇后杯北海道ブロックラウンド・高校選手権大会は開催できた。

・川崎審判委員長から、日B審査会が完全実施できていない。昨年筆記で合格した方7名が5月の大学リーグ総合大会で実技を実施。例年12月理事会で資格審査の承認を得ているが、5月理事会に提案して承認いただきB級として活動させたい。⇒コーチの取扱い同様、時期を問わず、常任理事会で承認し理事会に報告する

・笹森指導普及委員会から、指導者研修会と教室は、大会中止に伴い中止となった。北海道公認コーチ認定講習会は、新型コロナで中止となった代替措置として2次キャンプ中に開催したほか、コーチ1はオンライン併用で開催した。

・藤原強化副委員長から、中学生関係は開催できたが、高校生関係は国体が中止になったことから強化事業が実施できなかった。

② 令和3年度 一般会計・特別会計決算(案)について、齊藤総務委員長から説明があり、理事会確認のうえ、評議員会に提案することが了承された。

・一般会計の収入では、新型コロナの影響に伴い高校新人大会が中止となり、参加料が大幅な減となった。一方、支出では、事業費においてコロナ対策費として地区協会基本金の半額支援を行ったほか、大会参加料や旅費の減となり、収支差引額を次年度に繰越す。

・特別会計では、財政調整基金から国体少年男女ユニフォーム費を、特別事業等基金から北見開催の高校新人大会助成金と協会創立90周年記念事業費を、強化育成基金から審判育成事業費とビーチ連盟活動支援金をそれぞれ繰り出し、残額を次年度繰越す。チャレンジファンドは、寄付先の変更に伴い全額を繰り出し口座を解約いたうえで規程を廃止した。

③ 令和4年度 一般会計補正予算（案）について（齊藤総務委員長）

令和3年度 一般会計決算の繰越額確定に伴い、新型コロナ感染対応に即応できるように予備費を追加措置する補正予算を、理事会に提案したうえで、評議員会に報告することが了承された。

④ 規約の一部改正（案）について（齊藤総務委員長）

事務負担の軽減と効率化を図るため、規約中、議事録の「記名押印」を「署名」とする改正で、施行期日を次回評議員会開催日の5月14日として理事会に報告したうえで、評議員会に提案することが了承された。

⑤ 役員等選考委員会運営規程の一部改正（案）について（齊藤総務委員長）

規約の改正同様、規程中、議事録の「署名押印」を「署名」とする改正で、施行期日を次回理事会開催日の5月14日として理事会に提案のうえ、評議員会に報告する。

(2) その他

・石崎競技委員長から、4月2日に開催した加盟団体競技委員長会議で、高校新人大会参加料の値上げについて協議した。過去の大会も慢性的な赤字決算となっており、現行参加料15,000円を20,000円に増額改定することを説明したが、特に反対意見等が出なかったことから、次回理事会で説明し承認を得たい。⇒基本的には大会は参加料で賄うべきだが、慢性的な赤字となっている状況であれば、参加料が足りないことを認めざるを得ない。増額するのであれば、今次補正予算で措置し、理事会提案したうえで対応すべきと考える。（田中副理事長）

・印藤理事長から、ビーチ連盟との意見交換を行い、国体ブロック大会の開催については、道協会とビーチ連盟が連携して開催するよう検討したい。

今年度は大会視察等で状況を確認しながら、9月開催のビーチ研修会を踏まえ、ビーチ連盟のメンバーを含めたワーキンググループで協議し、理事会に報告しながら進めていく。

4 報告事項

(1) 日本協会関係

川合新体制となり、6月30日に加盟団体代表委員総会が開催される予定。

(2) 各委員会

・総務委員会（齊藤委員長）

本日、会計担当に出席いただき令和3年度監査を実施している。

令和4年度の会議スケジュールを配布したので予定願う。

次回、常任理事会は、5月14日(土)10時から、きたえーるで開催し、同日13時30分から第1回理事会、15時から評議員会を開催する。

3月31日開催した第1回倫理委員会の中で、各委員会委員を対象とした講習会を開催する意見があり、開催に向け指導普及委員会と今後調整することが報告された。(田中副理事長)

・競技委員会(石崎委員長)

大会の輪番制について、5月理事会で承認いただき決定したい。

9人制全国社会人については、ブロックの意向を反映するため、今後公募制とする連絡があり。

・審判委員会(川崎委員長)

4月3日の北海道ブロックA級講習会はzoomを活用して開催した。

審判規則委員会で契約しているzoomについて、委員会で活用してほしい。

・強化委員会(藤原副委員長)

4月29日 第1回強化練習会(男子)を西陵高校で開催予定。

・指導普及委員会(笹森委員長)

新年度予算で措置された北海道中学生強化交歓大会は、コロナの影響で中止となった。

5月の中学生選抜優勝大会は、管理運営上の理由から無観客で開催予定。

日本協会公認講師の養成が課題となっており、今後検討する必要がある。

・加盟団体(実連)5月21日に総会開催予定。

(クラブ)本日総会開催。4月29日の9人制社会人大会は、5チーム参加で開催。

(学連)全日本学連からコロナ対策費として100万円交付あり。

抗原検査実施を検討中。

5 その他(印藤理事長)

今年度、基金の取扱いを検討するが、スケジュールを確認しておきたい。

正副理事長と総務委員長で原案を作成するが、どのようなスケジュールで進めるか。

新年度予算に間に合わせるのであれば、3月理事会に提案する必要がある、そこに間に合わせるには、5月理事会で説明し、9月理事会までに成案を作成する必要がある。

6 閉会

【第2回 令和4年5月14日(土)10時～ きたえーる研修室】

議事録署名人

理事長

印藤 智一

議事録署名人

藤原 正

議事録署名人

川崎 尚子